



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

かみこあに

令和8年
10月号
No.813

総合防災訓練 倒壊家屋救出訓練

(関連2ページ)



上小阿仁村PRキャラクター
こあぴょん



主な内容

2～3 P	主な出来事
6～7 P	行政報告
8～9 P	決算報告

上小阿仁村敬老会

9月16日、生涯学習センターで敬老会を開催しました。75歳以上の方や金婚のご夫婦など約110人が出席し、長寿を祝いました。

敬老会の今年度の対象者は、男性242名、女性398名の計640名でした。また、金婚を迎えられたご夫婦は4組でした。

式典では小林村長が「皆さまが築きあげてこられた経験と知恵、そして、温かい地域社会に、改めて深く敬意と感謝を申し上げます。皆さまが住み慣れたこの上小阿仁村で「あんどして」としよれるむら」であり続けられるよう、福祉の充実と安心・安全な生活環境の確保に、より一層邁進してまいります。また、皆さまが守り育ててくださった豊かな森林資源を次の世代へとつなぐため、『林業の6次産業化』をはじめとする新たな挑戦も始まってまいります。どうぞ、皆さまには、これからその豊かな経験と知恵をもって、村の未来を担う若い世代を、温かく見守り、導いていただければ幸いに存じます」と式辞を述べました。

式典後は、昼食を食べながらのアトラクション鑑賞となり、参加者は保育園児の遊戯や村内のグループによる舞踊、カラオケ、和太鼓の披露を楽しみました。



アトラクションを鑑賞しながら楽しいひと時を過ごしました

上小阿仁村総合防災訓練

9月13日、小沢田地区で村主催の総合防災訓練を行いました。北秋田市、秋田県消防協会大館北秋田支部の共催です。

この訓練は、大規模地震による災害等の発生を想定し、防災関係機関と地域住民が災害発生時の応急対策について実践的に訓練することで、災害対応力の向上を図るとともに、防災意識の高揚と防災知識の普及・啓発を目的として実施したものです。今回の訓練では、村を震源とするマグニチュード7・2の直下型地震が発生し、小沢田地区で震度6強を観測。家屋の倒壊や火災など、多くの被害が発生する中、防災関係機関や自主防災組織が災害応急対策活動を開始するとの想定で行われました。訓練内容は、①シェイクアウト訓練、②自主防災組織災害対応訓練、③倒壊家屋救出訓練、④林野火災対応訓練、⑤防災フェア、⑥避難所開設・運営訓練で、避難所開設・運営訓練の会場となったトレーニングセンターでは、モニターを設置し、ドローンで撮影したリアルタイムの映像を中継しました。

防災関係機関や協定締結機関等との連携を強化するとともに、自助・共助による地域防災力の向上につながる訓練となりました。



避難所開設訓練では備蓄品が配布されました



自主防災組織災害対応訓練の様子

上小阿仁村農業委員会 新しい委員が決定しました

10月1日、農業委員と農地利用最適化推進委員に委嘱状が交付されました。

同日開催された農業委員会臨時総会により、会長に原田誠悦さん、職務代理者に小林史弥さんが選出されました。

農業委員は、農地法等に基づく許可の審議や農地利用に関する活動など、農地利用最適化推進委員は担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消など地域における活動を行います。

任期は令和11年9月30日までです。

●農業委員会委員（議席番号順）



① 原田 誠悦 氏
(沖田面)
会長



② 平川 光 氏
(小沢田)

●農地利用最適化推進委員（届出順）



③ 小林 史弥 氏
(小田瀬)
会長職務代理者



④ 宮越 いづみ 氏
(小沢田)



① 田中 巖 氏
(小沢田)



② 小林 憲二 氏
(下五反沢)



③ 石上 栄一 氏
(堂川)



④ 大沢 秀高 氏
(下仏社)



⑤ 鈴木 雅裕 氏
(大林)



⑥ 柴田 寛三郎 氏
(下仏社)

農業委員会募集について

任期の満了・欠員に伴い次のとおり、応募・推薦を受付しています。

●農業委員

- ・募集人数 2名（うち1名は農業に利害関係を有しない方。）
- ・主な要件

- ・農業委員として識見がある方
- ・任期 議会の同意を得た日から令和11年9月30日まで

- ・主な業務
- ・農地転用、農地利用最適化に関する活動・審議

■受付期間

10月9日（金）～11月9日（月）

■農業委員会候補者の選考

受付期間終了後、選考委員会を開催し、応募・推薦のあった方から候補者を選考します。

■応募・推薦方法

応募・推薦用紙は、農業委員会事務局（産業課）に備え付けの用紙または、村のホームページからダウンロードし、事務局まで提出してください。個人から推薦の場合は、3名以上の方からの推薦が必要です。

その他詳細については、村ホームページ及び募集要項をご確認いただくか、事務局へお問い合わせください。

●問い合わせ先

農業委員会事務局

☎(77)2223

武蔵野大学FS (フィールドスタディーズ)

8月17日から9月14日にかけて、武蔵野大学(東京都)の1年生による学外学修プログラム(FS)が行われました。

2つの班がそれぞれ2週間ずつ滞在し、上小阿仁村の自然や文化、人に触れながら、郷土料理作りや、小沢田地区散策、上小阿仁小中学校での授業の手伝いなど、様々な活動を通して、村民の皆さんと交流しました。

地域の方との交流を楽しみにしていたという学生たちでも、村へ訪れた初日は不安があったと思います。しかし、地域の皆さんとの交流を重ねる中で次第に村での生活にも慣れ、充実した学外学修を行うことができました。

FSの締めくくりとして、村の課題とその解決策について学生たちによる発表がありました。

1班は「上小阿仁村の魅力为全国へ 現地で感じた『人の温かさ』と村の未来」と題し、「上小阿仁村の豊かな自然や『人の温かさ』に触れる一方、深刻な人口減少の課題を学びました。関係人口を増やすきっかけとして、SNSでの情報発信や大学との連携、訪れた人がどこからでも会議などに参加し、村づくりの当事者意識を持つ『デジタル村民』になってもらうなどのアイデアを提案します。この提案が、村の未来を考える小さなきっかけになれば幸いです」と発表しました。

2班は「上小阿仁村の将来 何もないをここに作るにする」と題

し、「豊かな自然、温かい人々、子どもたちの強い地元愛という『本質の魅力』を実感しました。持続可能な上小阿仁村への提案として、小阿仁森林鉄道の復活と『地域連携課』の新設とコアニティ活用を提案します。関係人口から定住人口へ『また戻ってきた村』の未来を共に描きたいです」と発表しました。

村民の皆さんも、学生たちが活発に活動に取り組む姿を見たり、会話を楽しんだりする中で元気をもらい、期間中はいつも笑顔であふれていました。

武蔵野大学の皆さん、そして今回の事業に関わっていただいた地域の皆さん、ありがとうございました。



発表風景(1班)



たじゅうろう農園で収穫体験(1班)



婦人会の皆さんから郷土料理を学ぶ様子(2班)



NPOこあに食農観応援隊との小沢田地区、七倉神社散策(2班)



上小阿仁小中学校での活動(2班)

村営住宅の入居者を募集します

【入居資格】・収入基準（世帯月額所得）を満たすこと（公営住宅：158,000円以下）
・住宅に困窮していること ・村税等を滞納していないこと

【敷 金】家賃の3カ月分 **【募集期間】** 10月13日(火)～10月22日(木)（土日祝日を除く）

【申込方法】 入居申請書に必要事項を記入して、必要書類を添付し、役場建設課に提出してください。

※必要書類（入居する方全員分） 住民票、所得証明書、納税証明書

※応募者多数の場合は審査で決定します。

※募集期間内に申込みがない場合は、募集を継続することがあります。最新の募集情報については村ホームページをご覧ください。申込みから入居許可までは、審査等に一定期間（10日～20日程度）を要しますのでご了承ください。

【募集住宅】

※家賃は世帯人数、所得等により決定します。

団地区分	種別	番号	構造(建築年)	床面積㎡	付帯設備	型 式	敷地面積㎡	所在地	家賃の目安
⑦小沢田	1	1	木造平屋(H12)	86.95	物置	4DK	863.8	小沢田字様ノ下264番地	19,900円～29,600円

上記以外の住宅も随時募集しております。最新の募集状況は村ホームページをご覧ください。

【小沢田団地 配置図】



●申込先：建設課 建設班 ☎(77)2224

9月定例会

行政報告要旨

令和7年度決算について

令和7年度各会計の決算は、一般会計では4億8278万3千円の黒字決算となりました。

また、特別会計では2会計で繰越金が出ており、総額で2637万円となりました。

令和8年度補正予算について

今定例会提出の一般会計補正予算は、歳入では、令和7年度決算に伴う繰越金や物価高騰対応の地方創生臨時交付金、クマ対策への県補助金の追加など、歳出では、実績見込みによるエアコン設置費補助金の追加や、中学生の通学定期購入費補助金、事業所等の光熱水費を補助する物価高騰対応支援補助金の追加などが主な内容となっております。

また、特別会計につきましては、令和7年度決算に伴う繰越金や事業の精算による返還金の補正などが主な内容となっております。

行政懇談会について

6月16日から村内の各集落を巡回しながら行政懇談会を実施しております。参加いただいた方々から、生活に密着した多くのご意見や要望をいただきましたので、これからの行政施策に反映させていきたいと考えております。

台湾萬巒郷友好親善交流研修について

7月26日から30日までの日程で、12人からなる研修団が姉妹都市提携を締結している台湾萬巒郷を訪問し、屏東大学や萬巒郷公所を訪問したほか、バナナ農園、カカオ農園、竹田駅、頓物堂、台日友好公園などの視察や、高齢者施設利用者との交流など、台湾の産業や文化について見識を深めました。

今回の研修団の訪問に当たり、萬巒郷の役場職員や地域の方々など多くのサポートをいただき、安心して研修を終えることができました。研修に関わっていただいた方々に、あらためて感謝申し上げます。今回の研修団には、佐藤光子県議会議員をはじめ、上小阿仁村議会議員、上小阿仁小中学校の先生、応募していただいた村民の方々に参加していただき、有意義な研修となりました。

なお、来年は新しい郷長になります。ぜひ来村いただき、交流を深めていただきたいと考えております。

消防・防災関係について

7月26日、秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会が、北秋田市消防署西統合分署を会場に開催されました。上小阿仁村消防団の成績は、ポンプ車操法の部においては、第三分団が「第3位」、小型ポンプ操法の部においては、第一分団が「第5位」となりました。

また、ポンプ車操法の部の、指揮者 石上鉄明部長、1番員 武石伸彦団員、3番員 鈴木誠幸団員の3名が、優秀選手賞を受賞しております。

す。選手をはじめ、団員各位の頑張りに敬意を表するとともに、指導にあたっていただいた消防職員各位に感謝を申し上げます。

北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合について

7月1日、令和8年第1回議会臨時会が開会されました。新議長に、本村の萩野芳紀議員が選任されております。

8月8日、令和8年第2回議会8月定例会が開会されました。監査委員 小林隆氏（小沢田）の任期が8月9日をもって満了するため、後任の監査委員に、本村の武石誠氏（羽立）が選任されております。これまでも、監査委員としてご尽力いただきました小林氏に感謝を申し上げます。

令和7年度決算につきましては、歳入総額8912万5千円、歳出総額8537万円で375万5千円の繰越となっております。また、令和8年度補正予算につきましては、令和7年度からの繰越金と財政調整基金積立金等の補正を行っております。

清幸苑の令和7年度における利用実績は、人体286件、動物など138件の合計424件となっております。前年度と比べ、人体では13件の減少、動物などでは17件の減少となっております。

また、長下処分施設の令和7年度における搬入実績は403トンとなっており、内訳は自己搬入粗大ごみ312トン、家屋解体材40トン、市村収集粗大ごみ4トン、市村直搬及び災害ごみ47トンで、前年度と比べ、

全体で67トンの減少となっております。約284トンの破砕済み木質ごみを、クリーンリサイクルセンタ―へ搬出して焼却処分しております。

処分施設の水质等の定期的な分析調査は、調整池や地下水に関しては毎月1回行っており、最終処分場に係る技術上の管理基準値をクリアしており、適正で安定した状態にあります。

敬老会について

令和8年度の敬老会につきましては、9月16日に生涯学習センターで開催する予定としております。

令和8年度中に75歳以上になられる方は、8月18日現在で、男性242名、女性402名、計644名となっております。なお、令和8年度中に90歳以上になられる方は145名。そのうち、100歳以上の方が7名となっております。

また、金婚式を迎えられるご夫婦につきましては、村で該当される方の確認ができないことから、村広報等による該当者の確認をお願いしております。多年にわたり社会貢献され、村の発展に寄与された皆様のご長寿を衷心より祝い申し上げます。

健康・福祉関係について

今年度の新たな取組みとして、からだ測定会・健康相談会を開催しております。毎月1回のからだ測定会（セルフチェック）にあわせて、健康や介護などに関する相談にも応じております。からだ測定会は、毎月

第4火曜日の開催を基本とし、祝日となる2月については翌日水曜日に、10月については「健康づくりフェア」として、10月17日の産業文化祭と同日に開催する予定としております。6月から事業を開始して8月までに3回の開催となり、多くの村民の方が参加しております。自身の健康状態を把握し、生活習慣の改善や健康づくりの動機づけにつながるものと考えております。

また、病気の早期発見、早期治療のため、各種検診や予防接種などの事業を実施しております。事業にあわせて、人間ドックおよび脳ドック受診費用、検診受診料、がん検診精密検査受診料、予防接種接種料への助成を継続しております。

8月28日には、生涯学習センターを会場に、健康講座の一環として、映画「お終活 再春！人生ラプソディ」の上映を行っております。

実施する事業には、より多くの方にご参加いただき、また、普及啓発のため、関係機関のご協力をいただいております。これらの事業の実施により、村民の健康づくりに役立つと考えております。

稲作状況について

7月24日、北秋田地域振興局農林部が水稻の生育状況を公表しております。これによると、「あきたこまち」について、管内水稻定点調査9地点で調査した結果、草丈81・3cm（平年比105%）、茎数547本/m²（平年比111%）となっており、平年に比べると草丈は長く、茎

数と葉数が多く、葉色はやや濃くなっています。

また、7月28日に秋田県病害虫防除所が発表した農作物病害虫発生予察情報によれば、穂いもち発生量はやや少ない（前年より少ない）、斑点米カメムシ類の発生量は多い（前年より多い）と予想されており、病害虫の防除の徹底を呼び掛けてまいります。

有害鳥獣捕獲について

有害鳥獣の捕獲につきましては、7月31日現在、5件の有害鳥獣捕獲申請に対してツキノワグマが6頭、イノシシが1頭の捕獲となっております。昨年の同時期と比較すると、捕獲頭数でツキノワグマが4頭の減、イノシシが同数となっております。被害防止対策の第一歩は、クマやイノシシを近寄らせない環境づくりが大切になります。

有害鳥獣の捕獲と合わせ、電気柵等の設置や収穫しない果樹の伐採、動物が隠れやすい茂みの草刈り等、集落に環境整備をお願いするとともに、出没情報については、ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」を活用して引き続き周知してまいります。

森林資源のサステナブル利用による地域創出事業について

6月補正で予算計上しました「森林資源のサステナブル利用による地域創出事業」について、7月3日に東京都港区の株式会社トビムシと業務委託契約を締結しました。

現在、林業の6次産業化に向け、村内と北秋田市を中心とした周辺エリアの主要な第1次産業、第2次産業、第3次産業に関連する事業者の実態把握調査を株式会社トビムシの研究員と合同で実施しております。村の有する森林資源を循環利用して、持続可能な地域産業が創出されるような事業展開を目指してまいります。

学校教育関係について

6月20日、21日に、大館北秋田中学校総合体育大会が行われました。野球では、上小阿仁中・合川中の合同チームが、1回戦で大館市のクラブチームに敗れました。陸上競技では、3年生男子1000Mで3位を獲得し、全県大会に出場しています。6月28日には、県北地区吹奏楽コンクールが行われ、上小阿仁中・合川中・森吉中・阿仁学園の合同チームが金賞を受賞し、全県大会に出場しました。全県大会では、銅賞でした。

幼児教育関係について

6月17日に、第1回かみこあに保育園評価委員会が開かれました。園長からの経営方針説明の後、質疑が行われ、概ね順調に行われていると評価していただきました。

6月28日には、保護者研修会が行われました。親子でフィットネス体操を行ったり、子どもの気質に対応する子育ての在り方について学んだりする、充実した研修となりました。

生涯学習・社会教育関係について

8月14日の成人式には、対象者16名が参加しました。新成人に対して、上小阿仁村、上小阿仁村議会、秋田県議会からお祝いの言葉が、恩師からは激励のメッセージが贈られました。新成人の代表の方の挨拶からは、新たな決意をもって未来に向かって歩んでいくという強い決意が感じられました。

令和7年度の教育委員会事業についての「上小阿仁村教育委員会点検・評価報告書」と「社会教育施設関係の利用状況」がまとまりました。今後、各事業に工夫を加え、教育行政の充実に努めてまいります。

診療状況について

4月から7月までの診療状況は、医科外来が診療日数82日、患者数1474人、1日平均患者数は18人となっており、昨年と比較して1日平均で2人の減となっております。

医科外来のうち毎週月曜日診療の泌尿器科は、診療日数15日、患者数271人、1日平均患者数は18人となっており、昨年と比較して1日平均で2人の減となっております。

毎週水曜日と木曜日診療の歯科は、診療日数34日、患者数352人、1日平均患者数は11人となっており、昨年と比較して1日平均で3人の増となっております。

今後とも地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。